

滋賀大学経済学部後援会だより

発行／彦根市馬場一丁目1-1 滋賀大学経済学部後援会 発行責任者／戸田 茂
URL:<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

後援会会长・学部長等挨拶	1	就職状況	9
卒業式・送辞	2	進学先・就職先一覧	10
入学式・歓迎の辞	3	資格取得等報奨制度	12
入学状況・大学紹介	4	平成27年度決算・後援会総会	13
学生活動だより	6	平成28年度予算・役員名簿	14
就職活動と支援	8	平成28年度学年暦・行事	15

彦根は、4年間を過ごす環境に恵まれた街です。学生諸君には自ら行動及び時間管理をし、学生の本分を全うして頂きたいと思います。今後の人生の為に「正しい考え方・ものの見方を涵養して欲しい」と念ずるのは保護者の皆さんに共通した思いででしょう。

歴史ある彦根でも、家族の絆を一層深めて下さい。一人の大人として認めつつも、皆さんは精神的な道標役の立場にあります。この4年間はご家族の皆さんにとっても肝要な時になるでしょう。

さまざまな思いの配慮と行動は、必ずや、共々に「念ずれば花開く」ことでしょう。

後援会会員の皆様には、日頃より多大なご支援をいたしておりますこと、まず御礼申し上げます。滋賀大学経済学部は、平成29年度から、今日の社会が求める教育研究機能の強化を図るために大学全体の改革案の一環として、情報管理学科の人材育成機能を強化する教育課程の再編は、在中の学生の皆さん

学部長挨拶
経済学部長 小倉 明浩

この度は、彦根は、4年間を過ごす環境に恵まれた街です。学生諸君には自ら行動及び時間管理をし、学生の本分を全うして頂きたいと思います。今後の人生の為に「正しい考え方・ものの見方を涵養して欲しい」と念ずるのは保護者の皆さんに共通した思いででしょう。

歴史ある彦根でも、家族の絆を一層深めて下さい。一人の大人として認めつつも、皆さんは精神的な道標役の立場にあります。この4年間はご家族の皆さんにとっても肝要な時になるでしょう。

さまざまな思いの配慮と行動は、必ずや、共々に「念ずれば花開く」ことでしょう。

後援会会員の皆様には、日頃より多大なご支援をいたしておりますこと、まず御礼申し上げます。滋賀大学経済学部は、平成29年度から、今日の社会が求める教育研究機能の強化を図るために大学全体の改革案の一環として、情報管理学科の人材育成機能を強化する教育課程の再編は、在中の学生の皆さん

彦根は、4年間を過ごす環境に恵まれた街です。学生諸君には自ら行動及び時間管理をし、学生の本分を全うして頂きたいと思います。今後の人生の為に「正しい考え方・ものの見方を涵養して欲しい」と念ずるのは保護者の皆さんに共通した思いででしょう。

歴史ある彦根でも、家族の絆を一層深めて下さい。一人の大人として認めつつも、皆さんは精神的な道標役の立場にあります。この4年間はご家族の皆さんにとっても肝要な時になるでしょう。

さまざまな思いの配慮と行動は、必ずや、共々に「念ずれば花開く」ことでしょう。



戸田後援会会长

会長挨拶
後援会会长 戸田 茂

に直接には適用されるものではありませんが、本学部の社会での評価を更に高めていくことは、すべての本学部卒業生にとって価値あることであります。今後ともご支援を賜りますようお願い致します。

副学部長挨拶
総務・企画担当 内藤 雄志

カリキュラム改革や学習支援体制の強化を担当致します。社会科学系の学部には、教育研究水準を確保しつつ社会的要請の高い分野への転換に取り組むことなどが要請されています。滋賀大学経済学部は、各学科が専門的な特色を生かしつつ連携して教育研究を行つてきましたが、さらに質の高い教育研究を目指します。皆様のご支援を賜りますようお願い致します。

副研究科長挨拶
永田 えり子

今年度より、学務・学生生活担当職務を担当致します。過去2年間わかつてきた学務委員としての経験を至る学業及び生活面をサポートする生活を送ることができるよう、日々活かし、すべての学生が有意義な大変です。卒業後、本学部に来てよかったですと思つてもらえるよう、努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申上げます。

入試・広報担当 井手 一郎
平成29年4月の新学部創設に合せて、在中の学生の皆さん



後列 井手 村松 内藤 各副学部長
前列 小倉学部長 永田副研究科長

経済学部は入学定員を削減し、入試区分ごとの募集人員を見直す予定です。この変化を、教育や研究における一層の質の追求へと引き継いでいければと思います。ややスリムになつた新たな経済学部の始動のために、微力ながら入試や広報の改革の面で何ができるかを考えます。今後ともご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

平成27年度卒業式

平成27年度滋賀大学卒業証書・学位記、大学院研究科学位記、特別支援教育専攻科修了証書授与式を3月25日午後1時から、大津市のびわ湖ホールで挙行いたしました。

今年度は、教育学部249名、経済学部556名、大学院教育学研究科53名、大学院経済学研究科36名、専攻科11名、大学院経済学研究科博士後期課程3名の合計908名が本学を卒業いたしました。



告辞を述べる佐和学長



学長賞表彰を受ける飯田さん

吉川佳奈絵さんからお祝いと感謝の言葉、また、卒業生を代表して教育学部卒業生の青谷友司さんから「今まで学生だからという理由で許されてきたことが全て通用しないことに自覚を持ち、責任ある一人の社会人として、未来を見据え、次の世代へつないでいかなければなりません」との決意と教職員、在校生への感謝の言葉が述べられました。

引き続き、学業成績優秀者学長賞表彰が行われ、教育学部と経済学部の課外活動のことでもまくいかずだった。勉学や部活動、サークル活動などの課外活動のことでもまくいかず、ひまいます。振り返れば今まで、何かにかけてお心にかけていただきました。勉学や部活動、サークル活動など、関係が苦しくなって悩んだとき、それぞれ形は違えど私たちに寄り添い、励まし、導いてくださいました。この恩は忘れません。

先輩方のように後輩の前に立ち指導できるのか、引っ張ることができるのか、正直自信はありませんが、失敗を恐れずに挑戦し、先輩方が築きあげた伝統を、次の世代へと伝えたいと思います。

滋賀大学は、平成29年度に新たにデータサイエンス学部が設置されることとなり、今、学生生活に変化が訪れています。新学部に対応するための改革に迫られ、学生委員会では各団体や部活動のあり方について見直しを行っています。私も学生委員会の一員として最初は先輩方にただいく中で、先輩方が残された伝統やその活動にかけた思いをこれからも

本日、平成27年度滋賀大学卒業証書授与式にあたり、在校生を代表
送 辞

平成28年3月25日
在校生代表

経済学部3回生 吉川佳奈絵

大切にしていきたいと強く思うようになりました。先輩方に負けぬよう日々精進を重ね、先輩方がこれまで築きあげられた滋賀大学の伝統とし、お祝いと感謝の言葉を述べさせさせていただきます。



送辞を述べる吉川さん

になりました。先輩方に負けぬようともに、これからのご活躍とご健勝をお祈りして、送辞とさせていただきます。ありがとうございました。

平成28年度 入学式



告辞を述べる位田学長

平成28年度滋賀大学入学式が、4月5日（火）彦根市の「ひこね市文化プラザ」において挙行され、教育学部257名、経済学部639名、大学院教育学研究科65名、大学院経済学研究科34名（うち博士後期課程5名）、特別支援教育専攻科13名の合計1,008名が、学生生活の新しいスタートを切りました。式典では、学歌斉唱の後、入学生を代表して教育学部堀本涼香さんが宣誓を行い、「学則を守り、学生の本分を尽くすこと」を誓いました。引き続き位田学長から「伝統を誇り

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。そして、入学式にご臨席くださいましたご家族の皆様にも、心からお祝い申し上げます。滋賀大学は、城下町である彦根に位置する経済学部と、旧都である大津に位置する教育学部から成り立っています。いずれも母なる湖である琵琶湖のほとりにあり、雄大な自然の眺めがすぐ側に広がっています。この様な恵まれた環境の中で、伸び伸びとそれぞれの目標へ向かって欲しいと思います。さて、大学生として新たなスタート地点に立っている皆さんですが、

続いて、来賓を代表して教育学部同窓会 山川芳志郎会長から祝辞があり、その後、在学生を代表して経済学部4回生の林 優樹さんから歓迎の言葉が述べられ、入学を祝しました。式典終了後新入生オリエンテーション「キャンパスライフ・イン・滋賀大学」が開催され、健康に関する講演会と、在学生からキャンパスライフの紹介があり、新入生は、これから始まる大学生活に期待に胸を膨らませていました。

今どの様な気持ちでこの時を迎えるでしょうか。きっと、これから充実した学生生活を送られることを願つてやみません。」と告辞がありました。

歓迎の辞



歓迎の辞を述べる林さん

から一つお伝えしたいことがあります。それは「自分の夢を持つて欲しい」ということです。夢は自己の原動力に繋がるからです。さて、皆様ない方はいらっしゃいますでしょうか。大半の方は、小学生の時と夢が変わっているのではないでしょか。夢とは、時間が経てば経つ程、変わることが多いのではないかと思えています。では、何が私たちの夢を変えるのでしょうか。私は、そいつの原因に環境があるのではないかと思います。分かりやすく

環境の変化ですと、小学生から中学生、中学生から高校生になった時に夢が変わっていったのではないであります。始まる大学生活への期待と不安で一杯だと思います。そんな皆さんに私は北海道、南は沖縄まで色々な地域の人方がいます。そういう意味では、今までの学生生活と違い、大学には、今までの学生生活と違う環境に触れるかは自分次第です。これから、皆さんは部活動やサークル、アルバイトを経験していく中で、様々な人に出会うでしょう。大学には北は北海道、南は沖縄まで色々な地域の人方がいます。そういう意味で、私は、今までの学生生活と違い、大学に触れることができると言えます。多種多様な環境に触れ、是非自分の夢を磨いていって下さい。

入学式が終わり、会場の外に出れば、多くの先輩が皆様を待ち構えていることでしょう。大学生活最初の出会いです。環境の変化に億劫になるのではなく、勇気を持つて自分が切り拓いて行き、新しい滋賀大学を私たちと一緒に作っていきましょう。新入生皆様のこれからのご活躍を期待しています。

平成28年4月5日
在校生代表
経済学部4回生 林 優樹

平成28年度 入学状況

入学試験状況（経済学部・大学院経済学研究科）

区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者
昼間主	500	3,042	1,924	663	551
夜間主	50	192	171	88	55
3年次編入	20	92	79	44	32
計	570	3,326	2,174	795	638

前期課程	42	62	60	34	29
後期課程	6	7	7	5	5
計	48	69	67	39	34

滋賀大学入学者一覧

経済学部	638
大学院	29
経済学研究科	5
教育学部	257
大学院教育学研究科	65
特別支援教育専攻科	13
入学者合計	1,007

都道府県別入学者数（経済学部（3年次編入は除く））

北海道	4	0.7%	福井県	25	4.1%	奈良県	15	2.5%	高知県	2	0.3%
秋田県	1	0.2%	長野県	2	0.3%	和歌山県	6	1.0%	福岡県	7	1.2%
福島県	1	0.2%	岐阜県	66	10.9%	鳥取県	5	0.8%	佐賀県	1	0.2%
茨城県	2	0.3%	静岡県	7	1.2%	島根県	3	0.5%	長崎県	8	1.3%
栃木県	1	0.2%	愛知県	98	16.2%	岡山県	10	1.7%	熊本県	3	0.5%
東京都	3	0.5%	三重県	24	4.0%	広島県	9	1.5%	宮崎県	5	0.8%
神奈川県	3	0.5%	滋賀県	79	13.0%	山口県	2	0.3%	鹿児島県	2	0.3%
新潟県	3	0.5%	京都府	80	13.2%	徳島県	1	0.2%	沖縄県	2	0.3%
富山県	5	0.8%	大阪府	45	7.4%	香川県	3	0.5%	留学生	11	1.8%
石川県	4	0.7%	兵庫県	52	8.6%	愛媛県	4	0.7%	その他	2	0.3%
合計											606



開放型学習スペース

従来は学生が自由に勉強できる開放型学習スペース、語学学習をサポートする室に集約

陵水学習教育支援室（通称.. 学習支援室）は、経済学部同窓会（陵水会）の支援を受け、平成17年4月に教育の質的改善を図るために学生と教員の双方を組織的に支援することを目的として設置されました。平成26年度には校舎棟の耐震工事に合わせて以下のようなりニューアルを行いました。昨年度から現行の形で運用を行っています。

☆別々の部屋に分散していた機能を一



SAによる質問受付

学習をしやすくするためのブースのパーティションはホワイトボードにものなるものに変更し、インタラクティブディスプレイ

するため視聴覚教材の貸し出しを行つたA LL、コア科目の理解を手助けするためのT A · S Aによる質問受け付けコーナーは別々の部屋にあります。これが仕切りのない一室に約しました。また自主ゼミやグループ



インタラクティブプロジェクトを利用した自主学習

◆ 学内施設の紹介

陵水学習教育支援室

経済学科准教授 大瀧 巍

大学紹介

プロジェクトセンターも新たに設置しました。そのほかTA・SAが薦める参考図書や講義資料の棚など学生に関係するものは全てこの部屋に集中させ学生の便宜を図っています。なお今回の改修によりALLが独立した一室でなくなったことをうけ、ALLという名称は使用しないこととしました。

☆夜間主相談コーナーの設置

学習支援室の一角に夜間主相談コーナーを設置しました。ここでは夜間主担当教員による修学指導が行われています。

従来は学習教育支援に関する事務職



夜間主相談コーナー

プロジェクトセンターも新たに設置しました。そのほかTA・SAが薦める参考図書や講義資料の棚など学生に関係するものは全てこの部屋に集中させ学生の便宜を図っています。なお今回の改修によりALLが独立した一室でなくなったことをうけ、ALLという名称は使用しないこととしました。

☆夜間主相談コーナーの設置

学習支援室の一角に夜間主相談コーナーを設置しました。ここでは夜間主担当教員による修学指導が行われています。

従来は学習教育支援に関する事務職

彦根キャンパスでは、平成27年4月より新しい学生センターの運用を開始しました。これは、これまで別々の窓口で対応していた学生の学習や学生生活サポートを集中配置し、ワンストップ型の学生サービスを提供することを目的としています。国は予算措置を受けて平成26年度に実施しました彦根地区校舎棟

☆事務職員の集中配置

彦根地区学生センターの整備について

経済学部長 小倉明浩

員が、担当する仕事の内容により同一フロアの別々の部屋に配置されていますが、これを同じ部屋に配置するよう変更しました。これにより仕事の効率化を図り、より充実した学習教育支援を提供していきます。

学習教育支援室受付
(事務職員エリア)

(主たる教室が配置されています)の耐震強化工事とあわせてその教育施設としての機能を改善するためのものです。

写真をご覧いただければお分かりいただけると思いますが、従来廊下としてしか機能していなかつたところを、廊下両側の壁を取り払い、両端に自動ドアを取り付けることで、その両サイドにカウンター型の受付窓口を設けることで、開放的でアクセスのしやすい窓口、各担当者の連携の取りやすい窓口へと再編成し、学生のみなさんが学習や学生支援サービスへの問い合わせや申告をより負担感なく気軽にできるようになります。



学生センター入口自動ドア

請をより負担感なく気軽にできる施設へとすることができました。運用開始から1年が経過しています。

彦根キャンパスでは、平成27年4月より新しい学生センターの運用を開始しました。これは、これまで別々の窓口で対応していた学生の学習や学生生活サポートを集中配置し、ワンストップ型の学生サービスを提供することを目的としています。国は予算措置を受けて平成26年度に実施しました彦根地区校舎棟



学習及び学生生活支援サービスの受付窓口

ですが、学生のみなさんからはおむね好評です。廊下の壁を撤去することで施設全体が明るくなり、カウンタ型なので順番待ちをしている学生さんが事務職員の側からすぐに目に入るようになり、すべてのスタッフ



模擬店（生協前）

平成28年4月16日（土）に「平成28年度滋賀大学開学祭」が彦根キャンパスで開催されました。今年度の

開学祭を開催しました

学生活動だより

よりキャンパスの教育施設として常用する部分の耐震化と機能改善はひと段落することになります。教職員一同、工事期間中の学生諸君の安全の確保と、新たな施設でのより充実した教育の実現のために精励してまいります。後援会会員の皆様にも、機会がありましたら、どうぞ一度大学キャンパスをご覧いただくようお願いいたします。

ステージ企画
開会式

関わるきっかけになればとの想いで開催されました。当日は、天候にも恵まれ、学生だけでなく地域の方々や教職員、OB・OGなど多くの方達に来校いたただき、学生等が催すステージ企画、模擬店、クラブ・サークルの教室展示並びにフリーマーケットなど様々な企画に参加され、大いに賑わつた一日となりました。



チアダンス同好会「Sugars」

開学祭では、「Join us!」というビジョンを掲げ、新入生が開学祭を通して大学生活に積極的に参加してほしいという思いと、地域の方々や在学生にも積極的に大学のイベントに



オーケストラ部「Spring Concert」

スリーリードンスサークル
「Soul Clap Crew」
よわい!サークル「共鳴」
チアダンス同好会「Sugars」
オーケストラ部「Spring Concert」
女装コンテスト
抽選会
閉会式

ジエスチャーゲーム
美食王決定戦
空手部・少林寺拳法部・合氣道部による演武
アカペラサークル「Decorate Box」

ウイハドサーフィン学生日本代表選手に選出されました

本学経済学部4回生 山本春馬君が、ウインンドサーフィン学生日本代表選手に選出されました。



JUBF National Team選考会（館山寺サンビーチ）

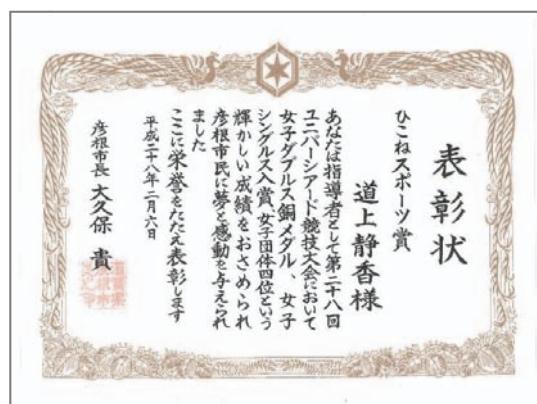
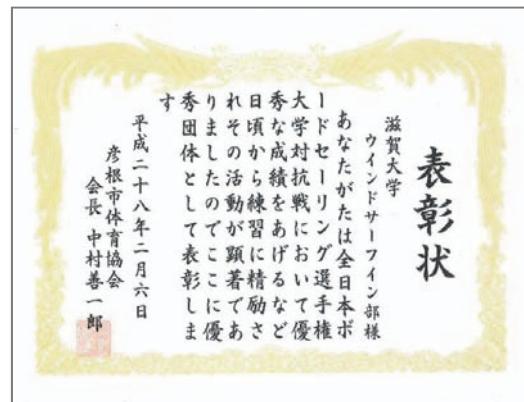
山本君は、3月14日～16日に静岡県浜松市の館山寺サンビーチ海岸沖で開催された「2016年度JUBF National Team選考会」で第4位入賞という成績を収め、その成績が認められ、大学日本代表に決定されました。当該選考会は、学生連盟全体の技術向上に貢献し、世界で活躍することを目的とした2016年度学連ナショナルチームを選考するものです。

今後、国内・海外へと益々の活躍

が期待されます。ご声援をよろしくお願いいたします。

彦根市体育協会表彰・ひこねスポーツ賞を受賞しました

平成28年2月6日（土）に彦根勤労福祉会館で開催された彦根市体育協会表彰・ひこねスポーツ賞表彰式において、本学ウインドサーフィン部が「彦根市体育協会賞」を、教員



で、ウインドサーフィン部は2014年度全日本ボーディングセーリング選手権大会対抗戦メンズの部で第3位の成績を残した功績が認められ、道上

静香教授はヘッドコーチを務める日本女子テニスチームが平成27年7月に行われた第27回ユニアード競技大会（2015／光州）において、女子ダブルス銅メダル、女子団体4位、女子シングルス入賞の成績を残した功績が認められ表彰されました。

平成28年4月5日（火）に挙行された滋賀大学入学式後に行われた入学式新入生オリエンテーションにおいて、キャンパスライフ報告と題して、学生が1

キャンパスライフ報告を実施しました

主なイベント

- 4月 ダンシングギャラクシー
- 5月 滋賀大マルシェ
- 7月 七夕まつり、本町要祭り
- 8月 井伊直弼誕生日イベント（「るろうに剣心」大友監督）
- 10月 ご当地キャラ博in彦根
- 11月 あひす講、彦根城流鏑馬
- 12月 滋賀大マルシェ

自主企画プロジェクトとは、大学運営への学生の参画、学生自身の大学アイデンティティづくりとして、学生の自主企画プロジェクトを募集し支援するもの



カモンちゃんプロジェクトの紹介

度)の活動内容や成果が報告され、「カモンちゃんプロジェクト」（経済学部）の報告では、「カモンちゃん」も加わり、新入生に対して熱のこもった発表が行われました。



カモンちゃんも参加

て、平成27年度「自主企画プロジェクト」の優秀賞を授与された2つのプロジェクトの報告会を実施しました。

報告会では、「自主企画プロジェクト」の優秀賞を授与された「カモンちゃんプロジェクト」（経済学部）、「子どもアートワークショップ」（教育学部）の2つのプロジェクト

の道上 静香教授が「ひこねスポーツ賞」を受賞しました。

いずれの賞も極めて優秀な成績を残した選手や指導者に贈られるもの

た。

で、年間自主的に活動を行うものです。報告会では、「自主企画プロジェクト」（経済学部）、「子どもアートワークショップ」（教育学部）の2つのプロジェクト

就職活動と支援

就職支援について

経済学部特任准教授
就職支援室長 入江 直樹

後援会の皆様におかれましては、平素より経済学部の支援活動に多大のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年4月より就職支援室に着任いたしました入江直樹と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

小生も前任の小野先生同様に本学部の卒業生です。昭和59年の卒業ですでの32年ぶりに母校に通わせていただいております。

着任したばかりですので、本学部の就職支援体制並びに平成27年度の就職状況について不案内などころも多々ございますが次記のように説明させていただきます。

大学が整備している就職支援体制

本学部では学生の就職活動をサポートするために様々なシステム、制度を導入しております。これらによつて学生が効果的、効率的に就職活動を進めることができます。また学生の就職活動を専門演習担当教員、就職委員会、就職支援室、学生支援課がサポートします。それでは就職活動をサポートするシステム、制度をご紹介いたします。

③ 就職支援室での就職相談

進路・就職に関する様々な相談に対応しています。毎日9時から17時まで受け付けています。

④ 就職支援室での情報提供

- 企業・団体から送られてくる事業内容等の情報をわかりやすく提供しています。
- 企業・団体からの求人情報・企業説明会情報をタイムリーに提



求人情報提供システム

② 彦根キャンパス求人情報提供システム
自宅や下宿など彦根キャンパス外からもアクセスできる彦根キャンパス



個別用就職相談室

① 滋賀大学キャンパス教育支援システム
(SUCCESS:Shiga University's Campus Computer Education Support System)

このシステムは主に就学情報を提供しますが、就職情報やインターネット上シップ情報についてもタイムリーヒーに情報を提供します。

⑥ 教職員による企業への採用人数拡大要請

⑦ 就業力育成支援室での支援これらのシステム・制度を用いて学生を支援して参ります。



就職相談室の室内

本学部卒業生による就職支援体制

本学部の同窓会組織である「陵水会」のバックアップを中心にして、次のような支援が準備されています。

1. 学内合同企業説明会
2. 陵水懇話会

卒業後25年の先輩たち10数名にお見えいただき、業界紹介を中心にお働くということにつき、いろいろと懇談してもらいます。昨年は

180名ほどの学生が参加しました。

3. 陵水若手卒業生による就活相談会
陵水懇話会と比較してより学生に
近い年代の先輩たちが自主的に運
営してくれている相談会です。卒



陵水若手卒業生による就活相談会

5. 女子学生のための陵水OGキャラ

女性の働く力が大いに求められる
時代になって参りました。本学部
も女子学生が1/3を占めており
ます。働くOGと女子学生による
女性同士ならではの懇談会によ
り、働く女性のロールモデル形成

に努めています。
これら以外にも様々なところで卒業
生の方々のご支援をいただいており
ます。

本学部の卒業生は、前身の旧制彦
根高等商業学校時代からの90余年の
伝統を受け継ぎ、金融・保険・商
業・製造業・IT業界等全国的規模
で経済界に進出し活躍しています
が、官公庁・教育界・学界へも進出
しています。

就職状況

平成27年度就職状況

経済学部特任准教授
就職支援室長 入江 直樹

① 本学部の就職決定率は一昨年(9
5.4%)を0.3ポイント上
回る95.7%。

* 就職決定率=就職決定者/就職

「土魂商才」の精神を受け継ぐ

彦根高等商業学校は建学の精神と

職希望者

② 業種別就職先割合

金融業 24.1%、商業業 2

④ 5%、製造業 24.1%

この2業種でほぼ半数を占め
ております。続いて、情報通信
業、官公庁、保険業となつてお
ります。

③ 企業規模別

では、大企業への就職
率が6割強と大企業志向は伝統
的に変わらないといえます。大
企業に絞った就職活動によつて
思ふような成果を得られない学
生が長期間に亘つて就職活動を
強いられるこつも起つております。
その理由は次の通りです。

平成28年度の就職戦線について

昨年度から、企業の採用活動開始
時期が変更となりました。企業の採
用広報開始は3回生の3月から、選
考開始は4回生の6月から、内定は
10月と定められております。

◇ 学生が落ち着いて学業等に専念で
きる学修時間の確保
◇ 留学する学生の帰国時期に選考を
合わせることによる留学の促進
◇ インターンシップ等キャリア教育
の早期実施

就職支援室が考える学生像

● 就職支援室は支援を通して学生が
成長してほしいと考えています。そ
の望む姿、あるべき姿は

● 世の中の様々な出来事に関心を
持ち、論理的思考力、読解力、
コミュニケーション能力、表現
力を備えた人

● 自ら課題を見出し、大学の授業
を通してその課題を深堀りする
力をつける人

● 大学で習得した専門知識と教養
を活かし、卒業後、積極的に国
際社会、地域社会に貢献しよう
という意志をもつた人

(滋賀大学経済学部アドミッション
・ポリシーより)

そのためには毎日の学習が大事で
す。若い力と高い意欲を持つ学生
と、伝統と経験に裏打ちされた力を
持つ教職員と、温かく見守っていた
だいているOB・OGの方々とが
タッグを組んで新しい時代に乗り出
していきます。

して「土魂商才」を掲げ、深い教養
と相互扶助・社会奉仕の精神を持つ
商業人の育成を目標としました。滋
賀大学経済学部はこの伝統を受け継
ぎ、国際的視野を持ち、地域社会に
も貢献する専門職業人(グローバ
ル・スペシャリスト)の養成に力を
注いでおります。

業後10年末満の先輩たち約10人
くらいが出席してくれ、学生たち
も毎回50名程度が参加しています。
す。年2回開催です。

4. 陵水会計人会懇談会
伝統的に卒業生の公認会計士とか
税理士を多数輩出しております
が、本学部の学生たちにも志望者
は沢山います。先輩たちの現役の
会計士・税理士の方をお招きし
て、会計士・税理士の仕事、勉強
の仕方などについて忌憚のない意見
交換をしていただく懇談会です。

「滋賀大学経済学部後援会資格取得等報奨制度」は、平成26年10月に創設され、日頃の学生諸君の勉学等を支援し、資質の向上を目的とするもので、サポート対象基準を満たすことによりその功績を称え報奨金を給付するものであります。

第3回目となる平成27年度の給付については下表のとおり、42件に対して給付されました。学生からは、42件に対するステップアップのための資金としたいとの頼もしい発言があり、今後も、多くの学生諸君から応募していただきたい存じます。

学生諸君には、別途、学内においてお知らせしていますが、保護者の皆さまにおかれましても、ご覧いたいた上で、お子様にお伝えいただけます。

なあ、平成28年度からは、ガイドラインの提示額を上限として予算の範囲内の運用をいたします。今後も、より良き制度に改善して行きたいと考えておりますので、会員の皆さまからも是非ともご意見等お寄せいただければ幸いです。

【問い合わせ】

滋賀大学経済学部総務係

TEL 0749-27-1030

後援会資格取得等報奨制度について

平成27年度滋賀大学経済学部後援会資格取得等報奨制度給付一覧
(平成27年6月～平成28年1月末日までの受理分)

分類	サポート対象事項	基準	報奨額	給付件数	給付者氏名 (敬称略) ○数字は回生
資格・認定試験	税理士試験	「簿記論」、「財務諸表論」いずれかに合格	80,000		
		「税法」に属する科目1科目に合格	50,000		
	公認会計士試験	短答式試験合格	100,000	3	・西田大祐④・西村紗知④他1名
	日商簿記検定試験	1級合格	50,000	1	・三浦祐督③
	証券アナリスト試験	第1次レベル試験合格	30,000	7	・奥田秀星④・劉沢シン①・平賀淳太郎② ・HOANG TRONG HIEN④・奥村将大③他2名
		第2次レベル試験合格	40,000	3	・奥田秀星④・太田大介④・野間優也③
	データベーススペシャリスト試験	合格	50,000		
語学試験	TOEIC(公開テスト)	800点以上	50,000	19	・吉崎希④・中村直人③・石原令奈④ ・戸田卓宏④・小松なつき④・奥村祐輝③ ・陶橋橋③・前田啓介④・辻新菜② ・坂井田幸輝②・上田大夢③・山田綾香④ ・萬代美貴恵③・奥田友樹③・山田悠太③ ・坂野東次郎④・三浦祐督③他2名
留学	本学交換留学制度に基づく海外留学	アジア圏地域	40,000	2	・Nguyen Ti To Loan他1名
		その他の地域	80,000	4	・柿木知足④他3名
その他	「日本ベンチャー学会清成忠男賞」(奨励賞:論文部門)		50,000	1	・藤野義和③
	情報セキュリティスペシャリスト試験	合格	50,000	1	・坂口貴哉④
	平成27年度全日本学生テニス選手権大会出場		50,000	1	・松村明香③

- 注) ① 給付者氏名については、氏名を公表することの承諾を得た学生の方のみ記載しています。
 ② 「資格試験」については、同一基準での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。
 ③ 「語学試験」については、同一言語での申請は、学部及び大学院在籍期間中を通じ、1回限りとする。また、試験言語を、母語とする者は申請できない。
 ④ 編入学試験又は帰国子女入試枠で学部に入学した者及び外国人留学生が、語学試験で申請する場合は、事前に問い合わせることとする。
 ⑤ 後援会費を未納の場合は対象としない。
 ⑥ 報奨額については、経済学部後援会役員会の議を経て調整することができる。
 ⑦ 本ガイドラインの改廃は、経済学部後援会役員会の議を経て決定する。

後援会総会

4月5日(火)入学式後に開催されました経済学部後援会総会には、多数の皆様のご出席をいただきありがとうございました。

総会では、戸田後援会会长、小倉経済学部長の挨拶、平成27度決算及び28年度予算案の審議、新委員の選出があり、続いて、学務関係事項及び学生関係事項の説明、就職状況について報告がありました。総会で承認されました平成27年度決算及び28度予算について、出席いただけなかった会員の皆様に、ここに決算書と予算書を掲載させていただきます。

平成27年度 経済学部後援会収支報告

収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	1,249,473	
会費（学部新入生）	10,386,000	577人× @18,000
会費（在学学部学生）	30,000	2人× @15,000
会費（編入生）	180,000	20人× @ 9,000
会費（大学院新入生）	198,000	22人× @ 9,000
利息	1,230	
収入合計	12,044,703	



後援会総会

支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	過不足額	備考
①厚生体育費補助	3,120,000	3,052,289	67,711	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,440,000	1,433,341	6,659	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	43,500	26,500	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,374,000	1,386,107	-12,107	TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	800,000	0	合同企業説明会等参加経費、OB懇談会経費
⑥団体分担金	140,000	132,000	8,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	450,000	450,000	0	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	270,000	207,446	62,554	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	450,000	444,883	5,117	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	550,000	289,970	260,030	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	28,000	22,048	5,952	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	50,000	0	留学生後援会援助
⑬資格取得等報奨金	1,794,000	1,794,000	0	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	100,000	0	
⑮予備費	1,408,703	1,072,163	336,540	資格取得等報奨金不足分補填等
支出合計	12,044,703	11,277,747	766,956	

平成27年度 図書充実費収支報告

収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	769,271	
会費（学部新入生）	577,000	577人× @ 1,000
会費（在学学部学生）	2,000	2人× @ 1,000
会費（編入生）	10,000	20人× @ 500
会費（大学院新入生）	11,000	22人× @ 500
利息	128	
収入合計	1,369,399	

支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
図書購入費等	893,933	
次年度繰越額	475,466	
支出合計	1,369,399	

平成27年度 体育充実費収支報告

収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	165,751	
会費（学部新入生）	577,000	577人× @ 1,000
会費（在学学部学生）	2,000	2人× @ 1,000
会費（編入生）	10,000	20人× @ 500
会費（大学院新入生）	11,000	22人× @ 500
利息	73	
収入合計	765,824	

支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
近国体分担金	250,000	
ゴルフ実習費	63,000	
スキー教室経費	286,645	
その他	3,250	
次年度繰越額	162,929	
支出合計	765,824	

平成27年度 資格取得等報奨金収支報告

収入

(単位：円)

科目	決算額	備考
前年度繰越額	0	
会費（学部新入生）	1,731,000	577人× @ 3,000
会費（編入生）	30,000	20人× @ 1,500
会費（大学院新入生）	33,000	22人× @ 1,500
利息	106	
受入（後援会予備費より）	1,014,082	
収入合計	2,808,188	

支出

(単位：円)

科目	決算額	備考
報奨金（7月審査）	605,832	
報奨金（3月審査）	2,202,356	
支出合計	2,808,188	

平成28年度 経済学部後援会予算

収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	766,956	
会費（学部新入生）	10,386,000	577人×@18,000
会費（編入生）	180,000	20人×@9,000
会費（大学院新入生）	198,000	22人×@9,000
利息	1,200	
収入合計	11,532,156	



後援会だより編集委員会

支出

(単位：円)

科目	予算額	備考
①厚生体育費補助	3,120,000	近国体運営費、大会出場者交通費、課外活動等補助
②文化活動費補助	1,440,000	開学祭、滋大祭、課外活動等補助
③学生研究調査費補助	70,000	学生懸賞論文副賞、優秀卒業論文副賞
④学務関係補助	1,524,000	学務関係諸経費補助、TOEIC-IP受験補助、成績送付経費等
⑤就職補助費	800,000	合同企業説明会等参加経費補助
⑥団体分担金	140,000	会費、学会開催経費等補助
⑦研究所等補助	450,000	資料購入、運営費等補助
⑧入学式・卒業式等経費	250,000	入学式、総会経費、卒業式経費補助
⑨広報費	450,000	後援会だより印刷費、送料
⑩涉外費	550,000	学部事業補助、慶弔費等
⑪総務費	28,000	通信費等
⑫外国人留学生後援会援助費	50,000	留学生後援会援助金
⑬資格取得等報奨金	1,794,000	資格取得等報奨金
⑭経済学部記念事業援助費積立	100,000	
⑮予備費	766,156	
支出合計	11,532,156	

平成28年度 図書充実費予算

収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	475,466	
会費（学部新入生）	577,000	577人×@1,000
会費（編入生）	10,000	20人×@500
会費（大学院新入生）	11,000	22人×@500
利息	120	
収入合計	1,073,586	

支出

(単位：円)

科目	予算額	備考
図書購入費等	600,000	
予備費	473,586	
支出合計	1,073,586	

平成28年度 体育充実費予算

収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	162,929	
会費（学部新入生）	577,000	577人×@1,000
会費（編入生）	10,000	20人×@500
会費（大学院新入生）	11,000	22人×@500
利息	70	
収入合計	760,999	

支出

(単位：円)

科目	予算額	備考
近国体分担金	250,000	
ゴルフ実習費	100,000	
スキー教室経費	250,000	
予備費	160,999	
支出合計	760,999	

平成28年度 資格取得等報奨金予算

収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
前年度繰越額	0	
会費（学部新入生）	1,731,000	577人×@3,000
会費（編入生）	30,000	20人×@1,500
会費（大学院新入生）	33,000	22人×@1,500
利息	70	
収入合計	1,794,070	

支出

(単位：円)

科目	予算額	備考
資格取得等報奨金	1,794,000	
予備費	70	
支出合計	1,794,070	

平成28年度 後援会役員名簿

会長	戸田 茂	監事	田口 誠一	委員	中村きよみ
副会長	河合 宏治	監事	辰村ひろ子	委員	中村まゆみ
副会長	富田 圭一	委員	中村はるひ	委員	大橋 良英
幹事	横田 修	委員	福嶋 美子	委員	横幕 栄子
幹事	平野 義和	委員	西川みどり	委員	山本 浩史
幹事	伊藤 正之	委員	小林 哲也	委員	大橋 瑞樹
幹事	伏木 和禎	委員	廣部 重喜	委員	西尾 修治
幹事	中村 愛子	委員	前田 雄治	委員	山本真由美

編集後記

後援会だよりは本学部の次のURLでもご覧いただけます。

<http://www.econ.shiga-u.ac.jp/main.cgi?c=31>

会員の皆様の記事についての感想や要望、後援会や経済学部に対する要望、ご意見等を郵送又はFAXでお聞かせください。

〒522-8522 彦根市馬場一丁目1-1
FAX 0749-27-1132

平成28年度 学年暦・主要な行事（予定）

平成28年6月1日

《春学期》		日(曜日)	授業関係	就職関係	(注) 変更される場合があります。
月	日				その他
3	22(火)		成績登録・サクセス(Web)で確認		
4	5(火) 6(水) 7(木)	入学式(びごね市文化プラザ) 新入生オリエンテーション 春学期授業開始	大学院博士後期課程[は4/9(土)] 大学院博士後期課程[は4/16(土)]		県聖霊オリエンテーション 学生生活の危機管理講演会 第1期交換留学募集説明会[12(火)も開催]
5	11(月) 16(土)				开学祭 新入生歓迎マラソン
6	1(金)	TOEIC-iP試験(2016年度・2014年度入学生(専門生)全員、その他希望者)			開学記念日
7	14(土) 1(土) 18(土)	4(土) 中旬 18(土)	成績優秀者表彰式		学長賞表彰式、滋和2大学学長杯争奪総合定期戦結団式 フレッシュマン・キャンブ 第51回滋和2大学学長杯争奪総合定期戦
8	9(土) 上旬 16(土) 18(月)	9(土) 上旬 16(土) 18(月)	補講日 授業日(火曜日の授業) 授業日	第1回就職ガイダンス(3回生)	
9	23(土) 25(月)	23(土) 25(月)	海の日 授業日(水曜日の授業) 春学期授業終了	第2回就職ガイダンス(3回生)	
上旬	~	~	下旬		韓国語・文化研修(啓明大学) 近畿地区国立大学体育大会
5(金)	~	9/30(金)	夏季休業・集中講義		アメリカ語学研修(ミシガン州立大学) タイ・エコスター(泰日工業大学、チエンマイ大学)
下旬	~	9月下旬			SFA(学生・教員協議会) トピタ!留学JAPAN日本代表プログラム第6期募集
上旬	~	9月中旬			
中旬	~	9月下旬	成績発表(サクセス(Web)で確認)		

これらに關することは、
こちらへお問い合わせ
ください



- 授業・休学・退学に關すること
 - 学生生活・クラブ活動等に關すること
 - 就職・進学に關すること
 - 留学に關すること
- 学務課教務係 (学部)
0749-27-1031(ダイヤルイン)
- 学生支援課学生支援係
0749-27-7530(ダイヤルイン)
- 学生支援課就職係
0749-27-1021(ダイヤルイン)
- 0749-27-1172(ダイヤルイン)
- 授業料免除・奨学金に關すること
- 就職支援室
0749-27-1033(ダイヤルイン)

大学のホームページ

滋賀大学のトップページ
<http://www.shiga-u.ac.jp/>



問い合わせ先一覧
休講・補講等
授業料免除
就職・進路
取得できる資格
進路の実績
課外活動・アルバイト
就職情報リンク集
留学支援
健康管理
大学会館・生協
広報誌等

（注）変更される場合があります。
その他

《秋学期》		日(曜日)	授業関係	就職関係
3(月)	上旬	秋学期授業開始		
10(木)	10(月) 15(土) 18(火)	授業日 大学院博士後期課程D3中間研究報告会	就職基礎講座(3回生) TOEFL対策講座(全9回)	
11(金)	下旬		第3回就職ガイダンス(3回生) 第4回就職ガイダンス(3回生) 第5回就職ガイダンス(3回生) 外国人留学生のための就職ガイダンス(3回生) 第6回就職ガイダンス(3回生)	定例学生総会、体育総会、文サ連総会 学内セミナール大会
12(水)	5(土) ~ 6(日)			榎本杯争奪駅伝大会 大学祭
13(木)	中旬		日経新聞就活講座(3回生)	第2期交換留学募集説明会
14(金)	下旬		第7回就職ガイダンス(3回生) 陵水会計人会による学生説明会・懇談会(3回生)	
15(土)	上旬		第8回就職ガイダンス(3回生) 第9回就職ガイダンス(3回生)	リーダーストレーニング
16(日)	中旬	大学院博士後期課程D2研究報告会	第38回陵水懇談会(3回生)	
17(月)	下旬	授業日 冬季休業、集中講義	第10回就職ガイダンス(3回生)	
18(火)	23(土) ~ 24(火)		3回生就職希望者の個別進路面談(3回生) 第11回就職ガイダンス(3回生)	
19(水)	上旬	授業再開	グループワーク対策・実践講座(3回生)	
20(木)	上旬	休講及び入構禁止(大学入試センター試験準備及び試験)		
21(金)	~ 15(日)			
1	中旬			
2(土)	28(土)	補講日 秋学期授業終了		
3(月)	30(月)			
4(火)	31(火) ~ 2/10(金)	秋学期試験(予備日を含む。)		
5(水)	下旬		就職基礎講座(3回生)	
6(木)	11(土)		女子学生のための陵水キャリアガイダンス(3回生)	
7(金)	中旬		SFA(学生・教員協議会) オーストラリア研究(ディーキン大学) メキシコ語学文化研修(グアナファト大学)	
8(土)	下旬	~ 3月中旬		
9(日)	24(金)	~ 3月上旬	入構禁止(前期日程入学試験準備及び試験)	
10(月)	上旬	~ 3月上旬	合同企業説明会パッソワー(3回生) 経済学部OBによる就職セミナー【学内合同企業説明会】(3回生)	中国語研修(東北財経大学)
11(金)	10(金)	~ 12(日)	卒業式(ひこね市文化プラザ)	卒業祝賀会